



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年1月31日

上場会社名 蔵王産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 9986 URL <https://www.zaohnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓澤 孝則

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓澤 孝則

TEL 03-5600-0311

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,179	10.8	1,030	13.3	1,054	11.6	839	6.3
2022年3月期第3四半期	6,478		908		945		789	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	146.45	
2022年3月期第3四半期	137.83	

(注)2021年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、2022年3月期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため2022年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	14,837	12,922	87.1	2,253.30
2022年3月期	14,740	12,595	85.5	2,199.74

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 12,922百万円 2022年3月期 12,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		32.00		46.00	78.00
2023年3月期		34.00			
2023年3月期(予想)				47.00	81.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,435	5.4	1,365	6.1	1,385	3.7	1,150	1.8	200.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	6,266,000 株	2022年3月期	6,266,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	531,249 株	2022年3月期	539,879 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	5,730,916 株	2022年3月期3Q	5,726,143 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残っているものの、各種行動制限の緩和に伴い経済活動の正常化への動きが徐々に進みました。しかしながら、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化や欧米諸国のインフレ懸念に加え、急激な為替変動の影響等複数の不安定要因を抱えており、世界情勢の先行きは引き続き不透明な状況となっております。

このような状況のなか、当社は、付加価値の高い新商品の積極的な投入、各種展示会への出展のほか、引き続き代理店販売の拡充等に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高7,179百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益1,030百万円（前年同四半期比13.3%増）、経常利益1,054百万円（前年同四半期比11.6%増）、四半期純利益839百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

なお、当社は環境クリーニング機器等以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメントの記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べて97百万円増加し、14,837百万円となりました。増加の主な要因は、現金及び預金が1,675百万円減少したものの、有価証券が999百万円、商品が637百万円、受取手形及び売掛金が180百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比べて228百万円減少し、1,915百万円となりました。減少の主な要因は、固定負債その他が143百万円、支払手形及び買掛金が68百万円増加したものの、未払法人税等が247百万円、役員退職慰労引当金が137百万円、賞与引当金が47百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末と比べて326百万円増加し、12,922百万円となりました。この結果自己資本比率は87.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、2023年3月期通期の業績予想につきましては、2023年1月27日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,938,986	2,263,122
受取手形及び売掛金	2,065,026	2,245,873
有価証券	3,599,659	4,599,620
商品	940,676	1,578,456
その他	54,962	20,185
貸倒引当金	△190	△200
流動資産合計	10,599,119	10,707,057
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,283,942	1,238,848
土地	2,109,653	2,109,653
その他(純額)	25,994	22,555
有形固定資産合計	3,419,590	3,371,057
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	83,567	164,728
その他	11,674	11,287
無形固定資産合計	95,241	176,016
投資その他の資産		
投資有価証券	265,660	253,730
繰延税金資産	277,523	248,573
その他	83,068	81,518
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	626,241	583,812
固定資産合計	4,141,074	4,130,885
資産合計	14,740,194	14,837,942

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	249,466	318,046
未払法人税等	290,572	42,672
賞与引当金	112,000	65,000
商品保証引当金	10,800	16,000
その他	442,398	432,139
流動負債合計	1,105,236	873,857
固定負債		
退職給付引当金	600,489	597,988
役員退職慰労引当金	137,860	—
再評価に係る繰延税金負債	172,407	172,407
その他	128,231	271,564
固定負債合計	1,038,988	1,041,961
負債合計	2,144,225	1,915,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,765	2,077,765
資本剰余金	2,402,232	2,402,232
利益剰余金	8,539,378	8,916,260
自己株式	△757,884	△745,769
株主資本合計	12,261,492	12,650,488
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,505	△16,783
繰延ヘッジ損益	11,690	△42,874
土地再評価差額金	331,292	331,292
評価・換算差額等合計	334,476	271,634
純資産合計	12,595,968	12,922,123
負債純資産合計	14,740,194	14,837,942

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	6,478,326	7,179,159
売上原価	3,596,962	4,111,166
売上総利益	2,881,364	3,067,992
販売費及び一般管理費	1,972,469	2,037,987
営業利益	908,894	1,030,004
営業外収益		
受取利息	3,215	3,575
受取配当金	14,663	4,063
不動産賃貸料	9,076	8,977
為替差益	4,913	6,401
その他	4,613	1,962
営業外収益合計	36,481	24,980
経常利益	945,376	1,054,985
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	42,378	—
特別利益合計	42,378	—
税引前四半期純利益	987,755	1,054,985
法人税、住民税及び事業税	150,000	159,000
法人税等調整額	48,505	56,683
法人税等合計	198,505	215,683
四半期純利益	789,249	839,302

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期財務諸表への影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。